

那霸市市制 100 周年記念事業基本構想 (抜粋)

平成 31 年 (2019 年) 3 月

那 霸 市

はじめに

万国津梁の精神で大海原を舞台に雄飛した琉球王国の文化と歴史を今に受け継ぐ本市は、1921(大正 10)年に市制を施行して以来、2021 年 5 月 20 日に市制施行 100 周年を迎えます。

沖縄戦によるゼロからの再出発を余儀なくされ、さらには、米軍による統治を経験してきた本市は、平和と自治を希求する市民の力によって、少しずつかつてのにぎわいを取り戻し、産業や経済、医療、教育、文化などの都市機能を集積させながら、この 100 年で県都としての風格を備えた都市へと発展を遂げてきました。

この 100 周年という記念すべき節目を更なる市勢発展の契機とし、いつまでも愛着と誇りを持って暮らし続けられる、笑顔広がる元気なまち「なは」の実現につなげます。

1 基本理念

風格ある那覇を築き上げてきた先人たちのたゆまぬ努力をたたえ、この 100 年の節目を全市をあげて祝うとともに、輝かしい未来への確かな一歩を踏み出すスタートとし、市制 100 周年記念事業を実施します。

2 基本方針

基本理念を踏まえ、「つなぐ」をキーワードとした次の基本方針に基づき記念事業を実施します。

1 時代をつなぐ ～過去から未来へ～

先人たちが築き上げてきた歴史や文化、そして平和を願う強い想いを国内外へ発信するとともに、未来へとつなげます。

2 世代をつなぐ ～親から子、孫へ～

那覇の魅力を再認識し、愛着と誇りを深め、次代を担う子どもたちへつなげます。

3 心をつなぐ ～人と人、人と地域、地域と地域～

御万人(うまんちゅ)が集い、共に創り、共に楽しみ、交流を深め、笑顔の輪をつなげます。